

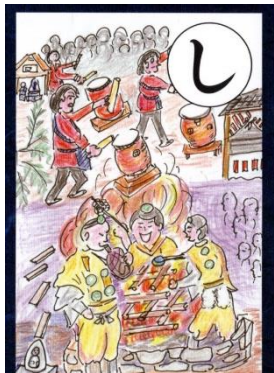
「高原・金浦今昔かるた」の効能

夜久野高原・金浦の魅力発信と、放光院（茶堂）の運営をより円滑に持続していくために、「かるた」を役立てたいと思っています。特に意識して詠んだ句を紹介します。

ほ 放光院護持会
と 気綱の会
共に夜久野高原の
魅力発信



ち 茶堂水碑の語る
一 道真心の献身に
但 丹のこの地
うるおう



し 四月と九月の
北 大師さんの縁日
かつての盛況
戻りつつあり

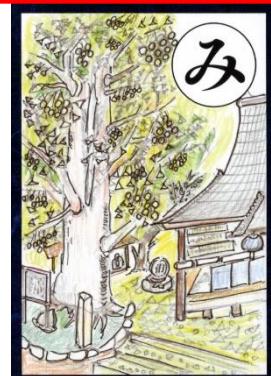
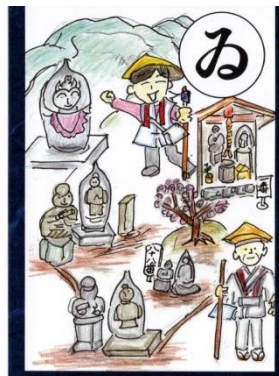
放光院（茶堂）護持会は、三町（夜久野町・和田山町・山東町）の世話人で構成されています。現在は、16地区で22人ですが、これとは別に6人からなる運営委員会（3人の放光院管理・気綱の会会長：金浦区長経験者2人）を設けています。これら世話人全員に「かるた」を進呈してもらいました。個人用とせず地区で「かるた」を引き継ぐように依頼しました。



ね 願い事叶うよ
茶 堂に鎮座する
お 不動様観音様
弘 法大師様

気綱の会とは、平成29年春に夜久野町の有志数人で発足しました（森山龍彦会長）。夜久野高原に埋もれた観光資源を生かし、集客拡大につなげていく取り組みをされています。護持会や金浦区としても連携を強め、88ヶ所石仏巡りの整備や大師祭のイベント企画をはじめとして、ボランティアガイド養成やガイドブック作成等を共に進めようとしています。

お 石造りの地蔵
に 籠めし村人の
祈りを巡る
八 ヶ所



み 夫婦公孫樹の
樹 齢はおよそ
二 百年 年々歳々
銀 杏ずんずく